

高英研第14回「授業力向上ワークショップ」一覧

| | | |
|--------|---|--|
| 講座番号 | 前半① | 講座名 |
| 講師名 | 田中紫孝 | Active授業で大学入学共通テストに対応する力を育てる ～道標を明確に～ |
| 在籍校名 | 北海道留萌高等学校 | |
| 講師略歴 | 羽幌高校→美唄尚米高校→留萌高校 | |
| 講座内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 勉強方法の具体的な提示方法を紹介させていただきます。 2 実際に使用しているコミ2の教科書を使った授業をさせていただきます。 3 ラスト10分は、質疑応答と意見交流です。 | |
| 対象学校規模 | 小規模（1～2間口）・中規模（3～5間口）・大規模（6間口以上） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #大学入試 #英検 #楽しい #TOEIC |
| 対象学科 | 普通科・総合学科 | |
| 備考 | 特になし。 | |

| | | |
|--------|--|--|
| 講座番号 | 前半② | 講座名 |
| 講師名 | 中川淳 | What makes a happy English teacher? コロナ時代を超えた先の英語の授業を見据えて |
| 在籍校名 | 札幌第一高等学校 | |
| 講師略歴 | 札幌白石高校（4年）→静内高校（3年）→札幌稲北高校（15年）→立命館慶祥中高（11年）→札幌第一高校（3年） | |
| 講座内容 | Enjoy being creativeをキーワードに、好きで30年以上もやってる英語教員という仕事の魅力を実感してもらいます。困難な時代にあってもICTを駆使してしたたかに授業を展開している私立高校の創造的な取組を紹介すると同時に、WSに参加される先生方から事前に募った課題について答えを模索していきます。ポストコロナ時代の英語の授業をみんなで考えましょう。 | |
| 対象学校規模 | 不問 | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 不問 | #ICT #YouTube #コロナ時代の言語活動 #コロナ時代の評価 |
| 対象学科 | 不問 | |
| 備考 | 参加者少数なら全員、多数なら事前に選抜して分割画面グループチャットによる意見交流がメインです。 | |

| | | |
|--------|--|--|
| 講座番号 | 前半③ | 講座名 |
| 講師名 | 土生 紘太郎 | 生徒への動機付けでふだん意識していること→ZOOMでやってみる |
| 在籍校名 | 北海道倶知安高等学校 | |
| 講師略歴 | 江差高校（5年）→倶知安高校（5年） ZOOM歴：昨年からは会議等で数回利用、現在猛勉強中です。 | |
| 講座内容 | どうすれば生徒が授業に主体的に参加してくれるか、そのための動機付けを意識して授業づくりを考えています。ふだん教室で行っていることをベースに、ZOOMという環境でどんなことが可能か、あるいはZOOMだからできることはあるのか、講座を通してアイデアを紹介したいと思います。授業づくりやICT、ZOOMの使い方など、先生方と意見交換ができれば嬉しいです。 | |
| 対象学校規模 | 中規模校（3～5間口） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #動機付け（ゲーミフィケーション、UXデザイン） #簡単なICTもちょっと #一緒にZOOM練習しましょう |
| 対象学科 | 普通科 | |
| 備考 | | |

高英研第14回「授業力向上ワークショップ」一覧

| | | |
|--------|--|---------------------------|
| 講座番号 | 前半④ | 講座名 |
| 講師名 | 畑野好美 | 教員同士の学び合いの中から作る発信型の授業2021 |
| 在籍校名 | 北海道滝川西高等学校 | |
| 講師略歴 | 木古内高校→札幌厚別高校→滝川西高校（9年目） | |
| 講座内容 | 滝西はALTも含めて9名全員で授業を見合ったり、意見を出し合う中で、生徒たちが自分の言葉で英語を使う機会を多く作っています。教員が協同するコツや、生徒それぞれの授業の中でどうやって英語が使えるようになるのかを皆さんと共有しよりよい授業や英語科の形を話し合っていたらと考えています。 | |
| 対象学校規模 | 小規模（1～2間口）・中規模（3～5間口）・大規模（6間口以上） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制・定時制 | #学び合い #英語で表現 #商業科 |
| 対象学科 | 普通科・その他の専門学科 | |
| 備考 | 大規模校、全日制、普通科と商業科です。 | |

| | | |
|--------|---|---|
| 講座番号 | 前半⑤ | 講座名 |
| 講師名 | 菅村朋美 | プレゼンは楽しい! ～話すこと（発表）の指導と評価～ |
| 在籍校名 | 北海道札幌国際情報高等学校 | |
| 講師略歴 | 紋別高校（2010）→北見柏陽高校（2015）→札幌国際情報高校（2020） | |
| 講座内容 | <p>（1）プレゼンテーションの指導と評価の実践例について これまでに生徒と取り組んできたプレゼンテーションの取組についてお話をさせていただきます。 形態：絵や写真を用いたShow and tell、パワーポイントを活用したプレゼン、動画提出など 発表テーマ：自分の身の周りのこと、比較文化、SDGsなど</p> <p>（2）交流・質疑応答 主に話すこと（発表）をキーワードに、ブレイクアウトセッションを用いて先生方同士の小グループで実践の共有をして頂けたらと思っています。</p> | |
| 対象学校規模 | 小規模校（1～2間口）、中規模校（3～5間口）、大規模校（6間口以上） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制・定時制 | #プレゼンテーション #スピーチ#話すこと（発表） #ロイロノート #パワポ #Google Classroom #プレゼンは楽しい！ |
| 対象学科 | 普通科、総合学科、その他の専門学科 | |
| 備考 | | |

| | | |
|--------|--|----------------------|
| 講座番号 | 前半⑥ | 講座名 |
| 講師名 | 増井誠一 | ライティング指導からの授業改善 |
| 在籍校名 | 北海道留寿都高等学校 | |
| 講師略歴 | 教員歴18年目：土幌（8年）、釧路江南（5年）、留寿都（5年目） ※ 土幌：農業科 釧路江南：単位制普通科 留寿都：定時制農業福祉科 | |
| 講座内容 | こちらで準備する英検ライティング3級と準1級のライティング予想問題を利用し、参加する先生に簡単な授業案等（かしまったものではありません）を作ってください、共有していただきます。 | |
| 対象学校規模 | 小規模校（1～2間口）、中規模校（3～5間口）、大規模校（6間口以上） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制、定時制 | #どの学校にいても #教師も学びの履歴を |
| 対象学科 | 普通科 | |
| 備考 | ※英検HPなどで過去問を事前に確認しておいてください。 | |

高英研第14回「授業力向上ワークショップ」一覧

| | | |
|--------|---|---|
| 講座番号 | 前半⑦ | 講座名 |
| 講師名 | 野澤みどり | 英語教育の不易と流行とは？ |
| 在籍校名 | 北海道札幌南高等学校 | |
| 講師略歴 | 旭川東栄高校(現 旭川永嶺高校) (4年)→上ノ国高校(4年)→札幌南高校(2年目) | |
| 講座内容 | 北海道公立高校教員である以上、避けずにいられない運命(さだめ)…それは北海道全域での異動です。異動は常に苦労が伴いますが、自分自身を成長させるよい機会であると実感しています。本講座では、小規模進路多様校から大規模進路学校へ異動した自身の経験をもとに、異動前後の教科指導法や国際理解教育に関わる変化や工夫などを中心に紹介します。 | |
| 対象学校規模 | 小規模(1~2間口) 大規模(6間口以上) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #異動 #指導法改善 #生徒理解・動機付け #小規模進路多様校 #地域連携 #国際理解教育 #大規模進路学校 #進学指導 |
| 対象学科 | 普通科 | |
| 備考 | 道立高校教員(小規模校・大規模校勤務)対象です。 | |

| | | |
|--------|--|---|
| 講座番号 | 後半① | 講座名 |
| 講師名 | 安藤尚徳 | 専門学科の学校の先生方講座 ～専門学科ならではの英語授業、作りましょう！～ |
| 在籍校名 | 北海道帯広南商業高等学校 | |
| 講師略歴 | 利尻高校→恵庭南高校→本別高校→帯広南商業高校(4年目) 教員歴19年目 | |
| 講座内容 | 専門学科(商業・工業・農業・家政・水産・看護など・・・)での指導をしている先生方！独特の悩んでありますよね。単位数も少ないし、英語を使って受験をする生徒も少ない。そもそも「英語なんて使わないし」なんて言われることもしばしば・・・でも、専門家を目指す生徒たちだからこそ知っておいてほしい、考えてほしいことが英語にはあるのです！！受験のためだけではなく、「本当の英語の魅力」を一緒に探してみませんか。もちろん、大学受験者数が少ない学校で行える「一本釣り受験指導」についてもちょっとお話ししたいと思います！専門学科の先生方、まってまーす！ | |
| 対象学校規模 | 小規模校(1~2間口)、中規模校(3~5間口)、大規模校(6間口以上) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制・定時制 | #授業少ない #メインじゃない #受験ない #モチベーション低い #少人数受験指導 #英語の魅力 #学科に応じた問題 #考える授業 #英語だけじゃない #ちょっとした工夫 |
| 対象学科 | 専門学科 | |
| 備考 | | |

| | | |
|--------|---|--|
| 講座番号 | 後半② | 講座名 |
| 講師名 | 小林康洋 | オンラインディベートに初挑戦！ ～国情生によるライブ配信&ディスカッション～ |
| 在籍校名 | 北海道札幌国際情報高等学校 | |
| 講師略歴 | 中頓別農業(4年)→倶知安(10年)→札幌国際情報高校(4年目) | |
| 講座内容 | 高英研講師も7年目となり、今年がラストイヤーとなりました。 ラストを飾るにふさわしく(?)、今年は思い切ってディベートに挑戦しようと思います。 (1) オンラインディベートの視聴とジャッジ(50分) 本校国際文化科3年生(現在、担任をしているクラスの生徒たち)がオンライン(リアルタイム)でディベートを行います。先生方にはその様子を視聴していただけます。また、実際にジャッジしたり、肯定・否定それぞれのポイントについても理解を深めたり話し合ったりしようと思います。 (2) 交流・質疑応答(20分) 視聴していただいたディベートを元に、色々な情報や不安などを共有できればと思います。 ディベートをよく知らない、または始めてみたい先生方が主な対象です。少しでもディベートについて理解を深めてもらえればと思います。自分もまだわからないことだらけですし、もしかしたら上手くいかないかもしれませんが、失敗もまた良い経験だとポジティブにとらえてチャレンジすることにしました。 暖かい目で見守っていただき、広い心で受け止めていただけたら幸いです。よろしくお願いします！ | |
| 対象学校規模 | 小規模(1~2間口)、中規模(3~5間口)、大規模(6間口以上) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #ディベート #オンライン(リアルタイム) #指導未経験者・初心者大歓迎 #失敗は成功のもと #みんなで学べば怖くない |
| 対象学科 | 普通科、総合学科 | |
| 備考 | ここでのディベートはいわゆる事前調査型と呼ばれるもので、高文連主催の英語ディベート大会で行われるのと同じ形式です。事前に、ホームページや関連書籍等でディベートについて少しでも触れていただけたらと思います(もちろん、強制ではありません)。 | |

高英研第14回「授業力向上ワークショップ」一覧

| | | |
|--------|---|--|
| 講座番号 | 後半③ | 講座名 |
| 講師名 | 高西 貴幸 | 骨太の英語学習者を育てる仕掛け -Ideas, creativity and actions will help your students get motivated- |
| 在籍校名 | 北海道苫小牧東高等学校 | |
| 講師略歴 | H14～ 横浜市立中学校〔観点別評価と自己評価を研究〕 H16～ 福島商業高校〔英語学習に対するモチベーション向上を研究〕 H20～ 函館西高校〔第1期：Round Systemを研究 第2期：自律的学習者の育成を研究 第3期：到達目標を意識した体系的な4技能向上を目指した授業デザインを研究〕 H29～苫小牧東高校〔Task-based Language Teachingを取り入れた生徒がアクティブになれるワークシート（ハンドアウト）を研究中〕 H29 外務省主催 若手教員米岡研修事業（ポートランド研修）参加 H30 英語教育推進リーダー中央研修参加 H30-R1 英語教育指導力向上研修 講師 | |
| 講座内容 | Program 1 Group Session: Self-Introduction+Challenges & Worries Program 2 Workshop: Activities with Ideas and Creativity Program 3 Sharing & Discussion with Google Jamboard: テーマは事前アンケート（下記Google Forms）を参考に決定しますが、Google Workspaceの機能を活用して議論を進めるやり方は授業にも活用できると思っています。 事前アンケートURL：https://forms.gle/mAXjcSXwkUNsodAm8 | |
| 対象学校規模 | 小規模校(1～2間口), 中規模校(3～5間口), 大規模校(6間口以上) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #協働 #クリエイティブ #ICT #Google Workspace for education |
| 対象学科 | 普通科 | |
| 備考 | | |

| | | |
|--------|--|--------------------------------|
| 講座番号 | 後半④ | 講座名 |
| 講師名 | 南 佳 織 | 学習の意義を感じる授業を目指して～英語を「使う」を体験させる |
| 在籍校名 | 北海道倶知安高等学校 | |
| 講師略歴 | 釧路江南高校→静内高校→登別青嶺高校→倶知安高校（6年目） HTEP（2008）、授業実践セミナー（2012）・授業改善セミナー（2019）ワークショップ担当等 | |
| 講座内容 | 体験を通して学ぶ意欲を持たせることをテーマに今年度1年次の授業を行っています。普段の授業の紹介を通して、「進学校」ではない学校での体験について皆さんと意見をシェアできれば嬉しく思います。 また今年度、国立教育政策研究所の教育課程実践検証協力校として「指導と評価の一体化」をテーマに授業を進めています。この点についても皆さんと意見交換ができればと思います。 | |
| 対象学校規模 | 中規模（3～5間口） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制 | #英語を使おう #指導と評価 #パフォーマンステスト |
| 対象学科 | 普通科 | |
| 備考 | ワークショップの後半は参加者のみなさんと上記のことについて意見交換を予定しています。 | |

| | | |
|--------|--|--|
| 講座番号 | 後半⑤ | 講座名 |
| 講師名 | 佐々木 康 希 | Co-Travellers to Society 5.0 英語教育実践ワークショップ & オンライン座談会2021 |
| 在籍校名 | 北海道札幌国際情報高等学校 | |
| 講師略歴 | 池田（H14～普通科・総合学科）→滝川西（H22～普通科・商業科） →国際情報（H28～国際文化科・普通科）→文部科学省（H31～初等中等教育局 外国語教育推進室） →国際情報（R3～普通科・グローバルビジネス科） | |
| 講座内容 | <ul style="list-style-type: none"> 日本や北海道の英語教育の現状や課題を分析し、令和4年度から始まる新学習指導要領の趣旨を踏まえた具体の実践事例について情報共有します。 ご参加くださる先生方が興味・関心を持たれているトピック等について、オンライン上のグループでざっくりばらんに語り合い、学び合う機会を設定します。 英語の先生方が元気になれるワークショップを企画します。奮ってご参加ください！ | |
| 対象学校規模 | 小規模（1～2間口）・中規模（3～5間口）・大規模（6間口以上） | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制・定時制 | #新学習指導要領 #言語活動 #主体的・対話的で深い学び #英語コミュニケーション #論理・表現 #発問 #発話 #コラボ #思考力・判断力・表現力 #パフォーマンステスト #ALT #ICT #プレゼン #ティベート #ディスカッション #エッセイライティング #学びの保障 #社会に開かれた教育課程 #個別最適な学び #オンライン交流 #ファンリテーション #SDGs #未来の英語教育 |
| 対象学科 | 普通科、総合学科、その他の専門学科 | |
| 備考 | QRコード（もしくは下記のURL）から事前アンケート（Google Form）への回答をお願いします。 https://forms.gle/fyaFpDgvDFMGoH9u7 | |



高英研第14回「授業力向上ワークショップ」一覧

| | | |
|--------|--|--|
| 講座番号 | 後半⑥ | 講座名 |
| 講師名 | 興水飛鳥 | 教科横断型授業の実践 ～地歴公民・数学・理科・家庭科と連携した授業の導入方法～ |
| 在籍校名 | 北海道函館中部高等学校 | |
| 講師略歴 | 金沢高校→北海道恵庭南高校→北海道松前高校→北海道函館中部高校 | |
| 講座内容 | 新しいLessonの導入。「つかみはOK!」だと、生徒の「学ぶモチベーション」が変わってきます。「いい導入方法が思い浮かばないなあ」「このレッスンどう料理しようか?」「英語嫌いが多いけど、違う教科の授業は楽しそうにしている生徒が多いなあ」「教科書ばかり進めていてもつまらなそうだなあ」そんな悩める時は、他教科の先生の知恵を拝借するのも手です。「このトピック面白そう♪」「このレッスンはちょっと興味あるかも!」と生徒が思う導入方法を一緒に考えてみませんか?(オンラインも対応)「つかみはOK!」だと、生徒の「学ぶモチベーション」が変わってきます。「いい導入方法が思い浮かばないなあ」という時は、他教科の先生の知恵を拝借するのも手です。「このトピック面白そう♪」と生徒が思う導入方法を一緒に考えてみませんか?(オンラインも対応) | |
| 対象学校規模 | 小規模校(1~2間口)、中規模校(3~5間口)、大規模校(6間口以上) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制・定時制 | #教科横断型授業 #オンライン対応 #導入の活動 |
| 対象学科 | 普通科・総合学科・その他の専門学科 | |

| | | |
|--------|--|--|
| 講座番号 | 後半⑦ | 講座名 |
| 講師名 | 渋谷奈緒美 | 英語授業のsupply and demand |
| 在籍校名 | 北海道札幌東高等学校 | |
| 講師略歴 | 吉田学園専門学校・大谷大学(講師)北海道平取高等学校・北海道札幌東高等学校 | |
| 講座内容 | 新課程の新たなキーワード「つくる・創る」は授業内で大小を問わずに何らかのプロジェクトを通して成果物を生み出す(プロジェクト型学習:stoller,2006)、またその課程を経験することは今後その重要性が高まるであろう。「つくる」過程で「問題解決」のプロセスを経験する上で、どのような場面で教師の手助けが必要なのか。皆さんと一緒に考えてみたいと思います。 | |
| 対象学校規模 | 大規模(6間口以上)・小規模(1~2間口) | ハッシュタグ メッセージ |
| 対象課程 | 全日制, 定時制 | #資質・能力 #プレゼンテーション #ミニプロジェクト #問題解決学習 #PBL |
| 対象学科 | 普通科, 英語科・国際科, 総合学科, その他の専門学科 | |
| 備考 | | |